

タブレット通信

令和3年5月17日

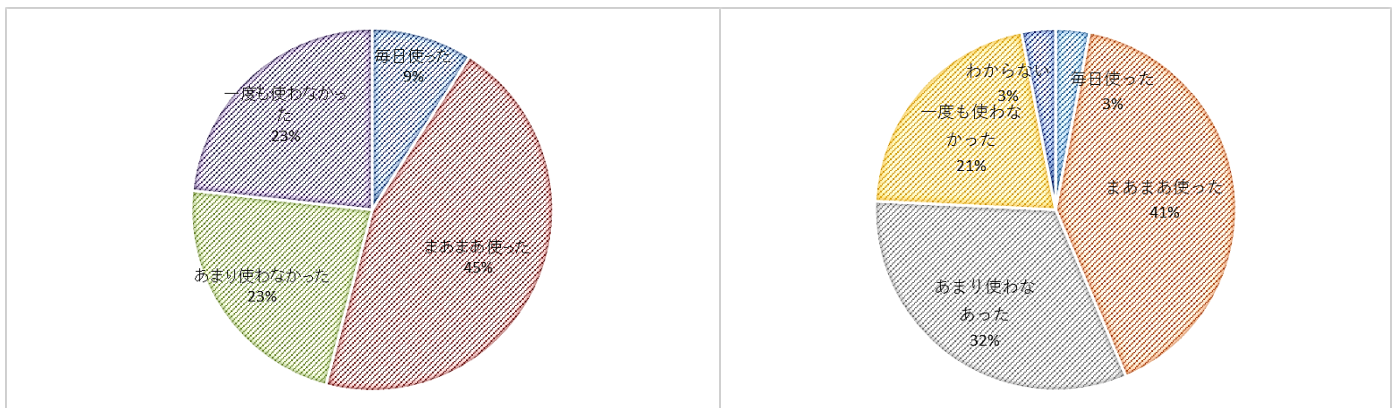
タブレットアンケートにご協力いただきありがとうございました

今回は、春休み後に実施したタブレットアンケートの結果についてご報告をします。

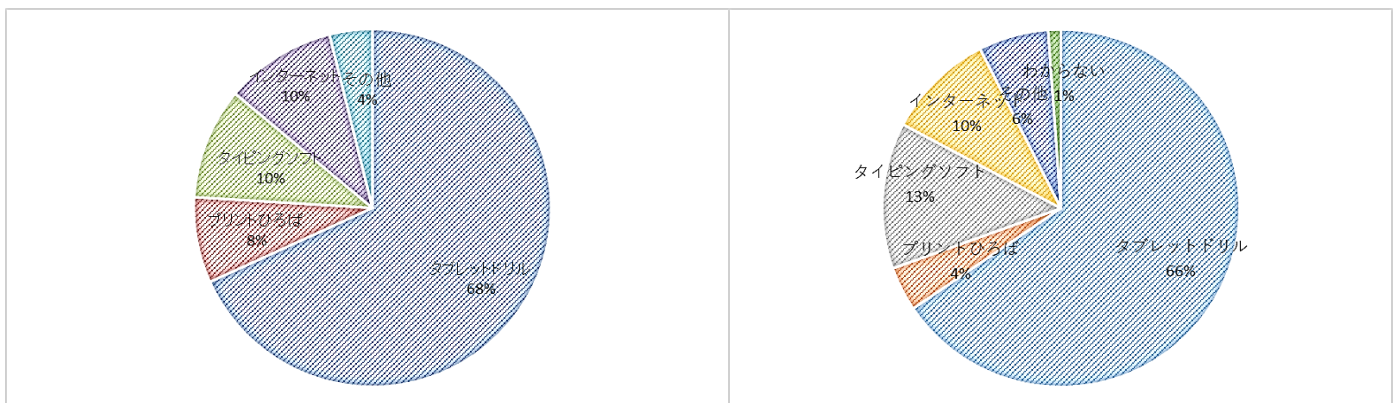
児童数(2年生～6年生)
270人中回答 266人
回答率 98.5%

保護者(2年生～6年生)
216人中回答 165人
回答率 76.4%

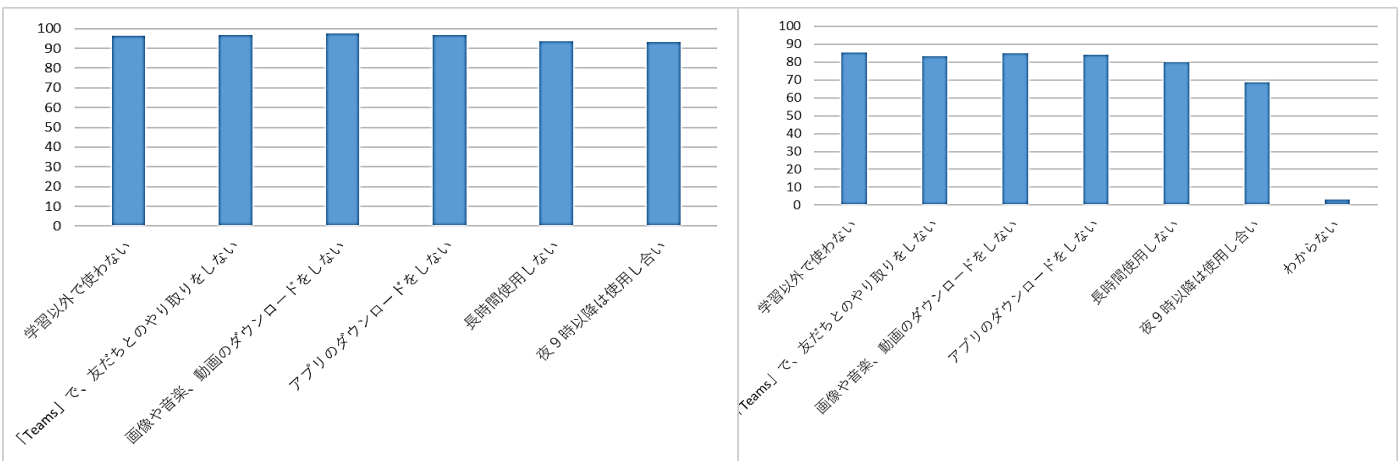
問① 春休みに教育用タブレットを使用しましたか。



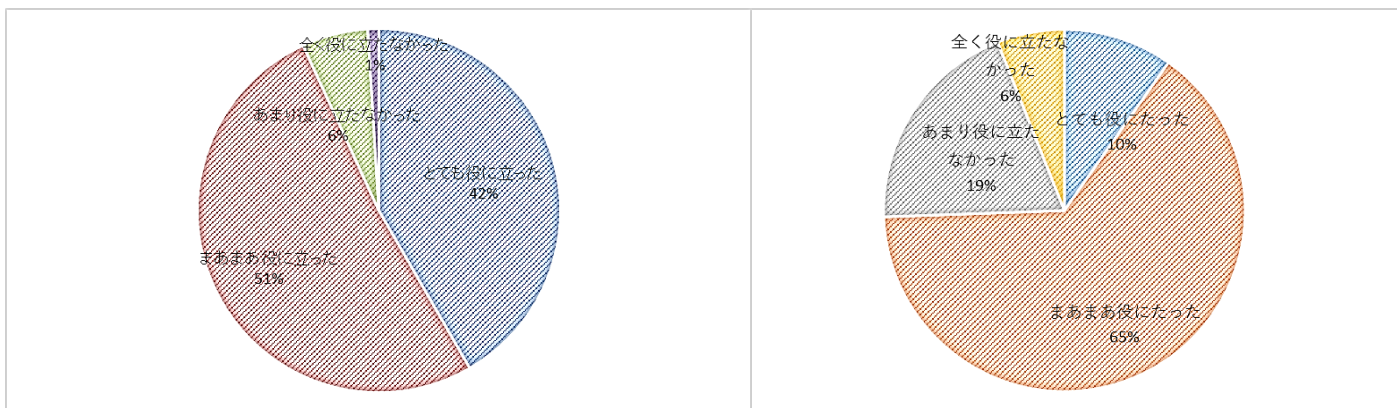
問② タブレットを使って、どのような学習をしましたか。



問③ 守れたルールをすべて選んでください。



問④ 教育用タブレットは学習に役立ったと感じられますか。



タブレットの使用状況については、児童・保護者ともに同じように感じているようです。また、保護者の「わからない」という回答がごくわずかだったことから、子どもたちは保護者の見守る中で使用していたということが考えられます。しかし、タブレット学習の効果に関しては、児童と保護者とは少し認識にずれがあるようです。ただ、「とても役に立った」「まあまあ役に立った」と回答した保護者が75%あったことから、タブレット学習の効果を感じている保護者が多いということも分かりました。

気になる点として、タブレット使用のルールについて、保護者の回答では「夜9時以降は使用しない」という項目がやや低いポイントになっていました。夜9時を越えての使用が、若干見られたようです。特に就寝前の使用は、ブルーライトの影響で睡眠に悪い効果があるとされています。「夜9時以降は使用しない」「長時間使用しない」ということについては、保護者の方からも声掛けをお願いします。

家庭でのタブレット学習を進めるにあたって、子どもたちの学習状況や学習の効果については、今後も検討しながら進めていく必要があると感じます。また、これからも学習に使えるフリー教材も紹介していきます。それらの教材についても学習状況や効果を検証しながら、より効果的な学習へつながるようにしていきたいと思います。

保護者の方からの「気になる点」について

・姿勢、視力の低下が気になる。

新たな学習ツールの一つだと考えてください。学習時の姿勢は普段机に向かってる時と変えません。また、長時間の使用は健康にも悪影響ですので、保護者の方からもお声掛けをお願いします。

・漢字の学習には不向き。

宿題では、これまで通り書く指導が中心になると思います。すべての学習がタブレットになるわけではありません。

・子どもの操作が不安、親も詳しくないので不具合やトラブルに対応できず心配。

タブレットに関しては慣れることが大事です(教師も)。学校では情報活用能力を育成しつつ、タブレット学習を進めていきます。不具合、トラブルに関しては、学校に伝えてください。可能な範囲で対応します。

・リモート授業が必要になったとき、子どもだけで授業が受けられるか不安。

学校でも、「Teams」を使って、オンラインで授業ができるように練習していきます。

・自宅PCで対応できるので、タブレットを持ち帰らなくてもいいのでは。

タブレットは子どもたちが学習に使うために支給された学習用具です。その点を理解していただき、できるだけ持ち帰って使用していただくと助かります。

・持ち帰りで破損しないか不安。タブレットが重くて負担。

タブレットを持ち帰る際には、他の手荷物が無いようする等、学校でも可能な限り配慮していこうと思います。

・ずっと見ているわけではないので、ルールを守って使用しているか不安

学校でも、「学習のために使用する」ということをこれからも指導していきます。

・「桃太郎タイピング」「寿司打」ができなかった。

申し訳ありません、フィルタリングや動作環境により対応していなかったようです。